

# 高屋中学校 美術科 ～絵の具のお話～



1年生の皆さん、デザインセットの購入をありがとうございました。これから、中学校の美術科では、デザインセットを使って様々な表現にチャレンジします。

ここで少し、今回購入した絵の具のお話をしましょう。2・3年生も今までやってきた表現を思い浮かべながら読んでくださいね。

\* 小学校で使っていた不透明水彩絵の具は、水に溶けやすく、扱いやすい絵の具でした。パレットに残った乾いた絵の具も水につけおくときれいに洗い流せます。



デザインセットを大切に、美術の授業で、色々な表現を楽しみましょう。  
3学年とも、毎回授業に持ってきてください。

\* デザインセットの中の絵の具は、アクリルガッシュという種類のもので、小学校で使っていたのは、不透明水彩絵の具。同じ絵の具でも性質が少し違います。

\* アクリルガッシュを使ってできる表現は、油絵風の表現、水彩画風の表現、デザイン的な表現などです。



\* アクリルガッシュは表現の幅が広がりますが、乾くと耐水性になり、固まってしまいます。この性質は、塗り重ねたい時や紙以外の物（金属、木、ガラスなど）に色を塗る時に便利です。反面、扱いを知らないと、筆やパレットが固まり、次回は使えなくなります。使用後はすぐに手入れをすることが必要です。

※色鉛筆について

色鉛筆は、下描きや小作品の制作で、手軽によく使う材料です。小学校で使っていたものでもよいのですが、できれば、文房具メーカーが作っているものが望ましいです。24色あれば色々な表現ができますが、12色でもよいです。